

2017年3月次【人事戦略フォーラム】のご案内



最近では、毎日のように報道される「働き方改革」。

「一億総活躍社会」の実現に向けた最大のチャレンジとして、政財界で議論されるようになった「働き方改革」は、裏返せば一筋縄では進まない難しいテーマだと言うことです。

一方、働き方改革という言葉からのイメージも、長時間労働の是正から始まり、非正規雇用者の待遇改善、同一労働同一賃金の実現、多様な人材の活用、業務改善、組織風土の変革に至るまで、各人各様であり、また企業ごとの取り組み方も大きく異なるのではないのでしょうか。

当協会の会員アンケートでも、取り上げてほしいテーマとして、最近では必ずトップに来るこの「働き方改革」を今回は取り上げ、コンサルティングの現場から見た働き方改革、2社の具体的な取り組み事例、トークセッションを通じて、働き方改革のボトルネックは一体どこにあるのかを、参加者の皆様と共に考えてみたいと思います。

参加を希望される方は、裏面の申込書にて会員申請の上、お申し込み下さい(入会金・年会費・参加費無料)。

プログラムのご紹介

働き方改革のボトルネック

日時:2017年3月14日(火) 15:00~18:00

場所:パソナグループ本部ビルB1F研修室(〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4)

第一部：組織活性化を通じた働き方改革

組織活性化を通じた働き方改革

アパージェンス 葛西 幸充 氏



株式会社アパージェンス
シニア・マネジャー
葛西 幸充 氏

メッセージ

アパージェンスは、従業員の潜在能力を最大限に引き出し、プロジェクト期間中に「目に見える成果を創出」することに特化したコンサルティングサービスを、これまで提供してきました。

コンサルティングのテーマとしては、売上高向上・コスト削減・生産性向上等、財務的成果に紐づくものが多くございますが、近年は「組織活性化」という少し毛色の異なるテーマでも幾つかのコンサルティングを手掛けてまいりました。

昨今、「働き方改革」というテーマで、様々な企業が多様な取り組みを行っていますが、それらとは一線を画した「組織活性化」を通じた働き方改革の取り組み事例を、本フォーラムではご紹介いたします。

プロフィール

1975年生まれ。岐阜県出身。横浜国立大学工学部卒、米ジョージア州立大学経営大学院(MBA)修了。2003年ブラウドフットジャパン(株)に入社、2010年(株)シグマックス、2015年PwCコンサルティングを経て、2016年に(株)アパージェンスに入社し、現在に至る。

組織活性化、営業改革、生産現場改革、マネジメント改革を通じた収益改善のサポートを得意とする。

第二部：企業の取り組み事例紹介

100人100通りのワークスタイル ～理想でつながるチームを創る～

サイボウズ 中根 弓佳 氏

かんぽ生命保険における働き方改革の推進

かんぽ生命保険 岡本 剛 氏



サイボウズ株式会社
執行役員
事業支援本部長
中根 弓佳 氏

メッセージ

当社は離職率28%となったことをきっかけに、ワークスタイル変革を続けてきました。これを通じて気付いたことは、同じ場所と同じ時間働くことがチームではなく、理想でつながることこそがチームであるということ。チームの理想を達成するために100人100通りを実現すること、そして個人が自立すること。それらを実現していくことは簡単ではありません。本フォーラムでは、挑戦し続けて達成できたことや、これからの課題についてご紹介いたします。

プロフィール

1999年慶応義塾大学法学部法律学科卒業後、関西の大手エネルギー会社に入社。

2001年サイボウズ株式会社に入社。知財法務部門にて著作権訴訟対応、契約、経営、M&A法務を行った後、人事においても制度策定や採用を中心とした業務に従事。法務部長、事業支援本部副本部長を歴任した後、財務経理等を含め、これら全般を担当する事業支援本部長に就任。2014年 8月より執行役員事業支援本部長(現職)。

第三部：トークセッション

「働き方改革のボトルネック」

アパージェンス 葛西 幸充 氏

サイボウズ 中根 弓佳 氏

かんぽ生命保険 岡本 剛 氏



株式会社かんぽ生命保険
人事部
ダイバーシティ推進室長
岡本 剛 氏

メッセージ

かんぽ生命保険では、経営戦略の一環として、仕事の仕方及びマネジメントの方法等を改革することにより、多様な人材の活用やワーク・ライフバランスの確保等を目指す「働き方改革」に取り組んでいます。

前身が国の機関であったことから、従来の公務員時代の各種制度や社風が残存しており、長時間労働の常態化や、特定のベテラン社員に依存した業務運営等が喫緊の課題と認識し、改善に向けた取り組みを2015年度から展開しています。

本フォーラムでは、社員の意識改革、マネジメント態勢の強化、職場ルールの見直し等への取り組み事例についてご紹介いたします。

プロフィール

1974年郵政省入省。主に東北エリアを統括する支社の総務系業務に従事。2007年10月の郵政民営化により、株式会社かんぽ生命保険へ。仙台支店総務部長、秋田・船橋支店長を経て、2015年に初代のダイバーシティ推進室長となり、現在に至る。

経験が長いフロントライン目線を重視した、女性活躍関連施策の展開や働き方改革に現在取り組んでいる。

入会申請書(兼)フォーラム参加申込書

会員登録とフォーラム参加を希望される方は、全項目にご記入ください。

会員の方は「氏名」「会社名」「フォーラムお申込みについて」のみご記入ください。

会員企業の方で、今回のフォーラムのみ参加される場合は、「氏名」「会社名」「部署名」「役職名」「E-mail」「フォーラムお申込みについて」にご記入ください。

氏名	フリガナ	生年月日	性別
		年 月 日	男 ・ 女
会社名			
上場 / 非上場	☐ 上場 ☐ 非上場		
従業員数	1) 正社員数 名 ☐ 単体 ☐ 連結 2) 総従業員数 名 ☐ 単体 ☐ 連結		
業種	☐ 建設業 ☐ 製造業 ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ 情報通信業 ☐ 運輸業、郵便業 ☐ 卸売業 ☐ 小売業 ☐ 金融業、保険業 ☐ 不動産業、物品賃貸業 ☐ 学術研究、専門・技術サービス業 ☐ 宿泊業 ☐ 飲食サービス業 ☐ 生活関連サービス業、娯楽業 ☐ 教育、学習支援業 ☐ 医療、福祉 ☐ その他()		
部署名			
役職名			
役職区分	☐ 人事の取締役 ☐ 人事の執行役員 ☐ 人事部長 ☐ 人事と他部署を兼務・担当する部長(総務人事部長・管理部長・業務部長等) ☐ 人事部門の部付部長・統括部長・担当部長(直属上司が人事部長である方) ☐ 人事部門の課長・担当・マネージャー(直属上司が人事部長である方) ☐ 人事部門の一般スタッフ ☐ ダイバーシティ推進部門の責任者 ☐ ダイバーシティ推進部門のスタッフ ☐ その他()		
会社住所			
会社TEL			
会社FAX			
E-mail			

※入会・フォーラム参加をご希望の方は上記項目にご記入の上、PDFまたはFAXでお送りください。必要事項をメールでお送りいただいても結構です。

※会員資格のある方は、人事担当の取締役、執行役員、人事部長層、人事課長層、ダイバーシティ推進部門の責任者・スタッフの皆様です。

※入会の可否は申請頂いた内容を審査した上で、事務局よりご連絡させていただきます。

※ご記入頂きました個人情報については、会員様へご提供するサービス以外の目的では利用致しません。

フォーラム申し込みについて

2017年3月14日(火) 人事戦略フォーラムに参加されますか？

☐

参加する

☐

参加しない

FAXでのお申し込みは、03-6225-5101へ

※番号のおかけ間違いにご注意ください。